

SONY最新素子搭載 SWIRカメラ



SenSWIR

波長領域：400~1700 nm

通信規格
(1250MB/秒~)

GiGE™
VISION

CXP-12

解像度
(~1.3 Mpix)

撮像速度
(~260 FPS)

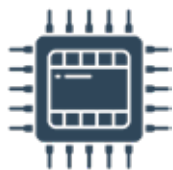
最新SWIR素子搭載カメラ FXO, EXOシリーズ

POINT



近赤外域に拡張

可視光に加え~1700nmまで対応



素子幅の縮小

ピクセルサイズ：5 x 5 μm

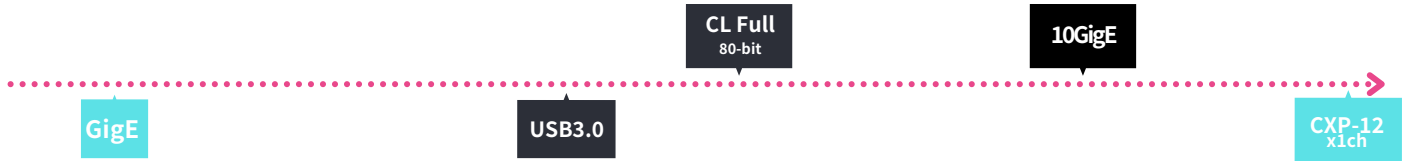


小型ハウジング

小型で熱ノイズに強い筐体

- 通信規格の選択肢(**GigE**, **CXP12x1**)
- 最新**SonySWIR**対応素子
- 熱ノイズに有効な空冷ファン(**FXO**モデルのみ)

通信帯域幅の一覧



SONY 最新SWIR素子の特長

SONY社は独自のSenSWIR技術により、対応素子のSWIR波長域を1700nmまで拡張することに成功しました。また、高い解像力を保ったまま、ピクセルサイズを5 μ mまで縮小しており、筐体の小型化にも貢献しています。

想定アプリケーション

ボトルやラベルの品質検査



半導体や太陽電池パネルの表面検査



製品ラインアップ

IMX990 搭載モデル

型番	インターフェース	解像度	ピクセルサイズ (H x V)	フレームレート (fps)	レンズマウント
fxo990MCX	CXP-12 x 1ch	1.3 Mpix (1280 x 1024)	5 μ m x 5 μ m	134	Cマウント
exo990MGE	GigE	1.3 Mpix (1280 x 1024)	5 μ m x 5 μ m	93	Cマウント

IMX991 搭載モデル

型番	インターフェース	解像度 (Pix)	ピクセルサイズ (H x V)	フレームレート (fps)	レンズマウント
exo991MGE	GigE	0.3 Mpix (640 x 512)	5 μ m x 5 μ m	260	Cマウント